

ゴールドウイン初となる「ゴールドウイン統合報告書 2021」を発行

プレスリリースのポイント

- ① ゴールドウイン初の統合報告書を発行
- ② 長期ビジョン「PLAY EARTH 2030」をより具体的に紹介
- ③ 当社の考え方や事業活動を、財務・非財務の面から紹介

株式会社ゴールドウイン(本社:東京都渋谷区/社長:渡辺貴生/東証一部:コード番号 8111)は、財務・非財務情報を統合的に報告する「ゴールドウイン統合報告書 2021」を初めて発行し、当社ウェブサイトにて公開しました。

当社は2021年5月に発表した長期ビジョン「PLAY EARTH 2030」において、「事業におけるサステナビリティ」と「環境におけるサステナビリティ」を策定しました。

アパレル業界は、環境への負荷が大きい業界といわれます。またアウトドア業界も環境問題とは切り離すことができない業界です。私たちの事業領域でもある「地球」というフィールドを守り、未来にわたり永続的にアウトドアアクティビティを楽しむためにも、当社では環境問題への取り組みを経営の重要課題の一つと位置付けています。

「事業におけるサステナビリティ」においては、ステークホルダーとの協業強化、持続可能なビジネスモデルの再構築を、「環境におけるサステナビリティ」においては環境負荷低減素材への移行、全事業所でのカーボンニュートラルを掲げ、企業収益と地球環境の改善の両立を目指し、当社の企業理念である、スポーツを通じた豊かで健やかな暮らしを実現します。

本報告書では、この方針を踏まえた当社の考え方や事業活動の現状を、財務・非財務情報や中長期的な事業の取り組みを整理してお伝えしています。

今後も事業活動を通して社会課題解決に貢献するとともに、積極的な情報開示によりステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを強化してまいります。

■「ゴールドウイン統合報告書 2021」概要

発行日: 2021年10月1日

主なコンテンツ: 経営者メッセージ、ゴールドウインの考え方、価値創造ストーリー、機能美とブランド価値の徹底追求、価値創造のための資本、ゴールドウインの魅力、長期ビジョンと中期経営計画、PLAY EARTH 2030、価値創造を支える基盤、ゴールドウインの ESG 経営、財務情報・会社情報

掲載ページ URL: <https://corp.goldwin.co.jp/ir/integrated>

